

2024年度 神戸ベルエベル美容専門学校
プライダルリスト科 カリキュラム

科目		1年次	2年次	3年次	1~3年計	実務経験者が行う授業
必修科目	ビューティ	ヘア	189	94	186	469
		メイク	156	74	61	291
		トータル	0	0	101	101
	衣装	洋装	66	12	0	78
		和装	192	116	90	398
	知識	プライダル知識	24	6	63	93
		カウンセリング	30	6	0	36
		パーソナルカラー	0	0	50	50
		ユニバーサルマナー	8	0	0	8
		マナー	12	6	61	79
		SNS	0	0	30	30
	サロン		36	369	98	503
	体験		0	2	0	2
選択科目	HR		223	215	236	674
	マナー		10	10	0	20
	就職		18	78	0	96
	選択	研修	30	0	18	48
合計			994	988	994	2976
						—

神戸ベルエベル美容専門学校
ブライダルリストイスト科 シラバス

基本情報			
講義名	ビューティ(ヘア)	実務経験のある者の授業	×
授業形態	実技	必修/選択	必修
授業時間数	1年次	2年次	3年次
	189	94	186
	合計		469

担当教員(実務経験のある者の授業の欄が○の場合記載)	
職種	担当する教員の実務経験内容
-	-

授業内容	
授業概要	ブライダルにおいてのヘアセットの知識・技術を重点に学習する。基礎から学び、お客様の要望に応えその人それぞれに似合うセットを提案し、それを具現化できるまでを当該授業にて学ぶ。
授業の到達目標	ヘアセットに関する基礎技術・知識の習得、日本髪技術・知識の習得、応用スタイル技術の習得することを目標とする。

項目	時間	内 容
道具使い方・名称	2	・ブラシ・コーム・ダッカール・ピン類・クランプ・ウィッグ(持ち方・扱い方・使い方の説明)
プロッキング	2	・頭の各ポイントの説明 ・スライスの分け方 ・ダッカールの使い方
ホットカーラー	19	・ホットカーラーの基本(使い方、注意点)
ピン打ち	2	・ピンの種類と使い分け、使用方法
スタイリング剤の使用	2	・スタイリング剤の種類と使用方法
逆毛の立て方	2	・逆毛の目的理解、実践練習
毛たぼの作り方・使い方	2	・毛たぼの役割について、作り方、実践練習
一束結び	4	・ブラシの使い方、ゴムの使い方実践練習、一束レッスン実践
面出し	55	・土台作り(プロッキング～毛たぼ) ・ネープ、サイド、トップスライス・逆毛・毛先の処理レッスン ・トータル技術強化
ヘッドアクセサリー	2	・ピン打ち、オニピン、ねじピン使用方法、実践レッスン
ネープシニヨン	16	・毛たぼの作り方・実践・プロッキング ・トップ・サイド・ネープ、かんざしの付け方実践
アレンジ	2	・編み込み、フィッシュボーン実践
アイロン技術	11	・コテ巻き、内巻き外巻き、リバースフォワード真希、表面巻き実践 ・波ウェーブ、前髪、ストレートアイロンの実践
メンズヘアセット	8	・ドライ、ブローの知識、シルエットの理解、前髪立ち上げ、ストレートアイロン仕上げ
カールアップ	44	・毛たぼ作り、抱き合わせ、トップ部分のプロッキング、まとめ方実践 ・前髪のまとめ方、カールの作り方、スタイルバランス ・仕上がり強化 ・タイム内での仕上がりの強化
アシスタント業務	2	・ヘルプの仕方・立ち位置
トレンドヘア	46	・スタイル1～3の作成、仕上がり・タイムの強化 ・造花、ティアラを使用しての作品
参列ブロー	14	・プロッキングの理解 ・バック、サイド、前髪のブローデモ、全体ブロー実践
クイックチェンジ	28	・面出し手順、仕上がり強化、ハーフアップの手順、巻き方実践
人頭似合わせ	52	・似合わせの定義、モデルレッスン ・ウィッグでの似合わせ実践、ラフ案の作成 ・カウンセリングの実施、造花の付け方 ・指示書の作成、指示書を基にモデルにて実践
新日本髪	40	・毛たぼの作り方、プロッキング、髪についての説明、実践レッスン ・前髪、まげ、かんざしの付け方についての説明、実践レッスン ・トータルレッスン
模写ヘア	16	・スタイル提示、ラフ案記入、ラフ案を基にスタイルの作成 ・コテ巻き込み(チェック、手直し)
試験対策	98	・試験対策 弱点強化、タイムアップ

成績	
成績評価の方法・基準	出席状況、授業への取り組み姿勢、学期末テスト、授業にて行う確認テストの成績、レポート提出等で総合的に成績評価を行う。出席率が85%以上で、且つ学期末テストの試験成績が60点以上であることを履修認定の基準とする。

神戸ベルエベル美容専門学校
ブライダル stylist科 シラバス

基本情報			
講義名	ビューティ(メイク)	実務経験のある者の授業	×
授業形態	実技	必修/選択	必修
授業時間数	1年次	2年次	3年次
	156	74	61
	合計		291

担当教員(実務経験のある者の授業の欄が○の場合記載)	
職種	担当する教員の実務経験内容
-	-

授業内容	
授業概要	メイクに関する基礎的な知識・技術を1から学習し、そこから応用的なメイクの知識技術を学ぶ。ブライダル特有のブライダルメイクや和装に合わせた水化粧の技術まで、就職後即戦力として通用する技術を学習し身に付ける。
授業の到達目標	メイクに関する基礎知識・技術の理解と習得、ブライダルメイク・イメージメイクの技術習得、メイクカウンセリングに関する知識・技術の習得、水化粧知識・技術の習得、応用メイクの習得を目標とする。

具体的な内容		
項目	時間	内 容
道具の使い方、名称	3	・授業での身だしなみ、道具の名称と使い方
化粧品の定義	1	・化粧品の定義、スキンケアの必要性
皮膚の構造	2	・皮膚の構造と働き、3ステップによるスキンケアシステム、スキンケアテクニック
クレンジング スキンケア技術	24	・ポイントクレンジング ・フェイシャルクレンジング ・リップクレンジング～ティッシュオフまでのトータル ・ローショントーニング、クリームトーニング
ベース技術	18	・アンダーベース、ファンデーション、コンシーラー、フェイスパウダーの塗り方 ・ローショントーニング～ハイライト・ローライト確認
ポイントメイクの基本	4	・ポイントメイクが与える印象・ナチュラルメイクとは
アイブロウ	6	・ハードフォーミュラの削り方、眉のプロポーション、眉の描き方(ナチュラル)
アイシャドウ	6	・ブラシの持ち方 ・アイシャドウの取り方、塗り方
アイライン・ビューラー マスカラ	6	・アイラインの引き方、ビューラーの使い方、マスカラの塗り方(上下)
チーク・リップ	4	・チークの入れ方 ・リップの塗り方
スキンケア技術～リップ	12	・トータル手順確認・タイム計測(スキンケア～リップ)
理想の顔型 判断方法・修正技術	4	・顔型の特徴、判断方法、理想の顔型を理解する ・ローライト・ハイライトで顔型修正を理解する
ブライダルメイク	12	・定義の理解、WDメイク・CDメイクの理解 ・ブライダルメイクの技術、ベースメイクの作り方、アイブロウの描き方、アイメイクの仕方 チーク・リップの描き方
イメージメイク	98	・イメージ別メイクの定義、イメージ別の色味・方法の理解 ・イメージメイク【クール】【フェミニン】【エレガント】【キュート】の方法 ・モデルに合わせたイメージメイク ・テーマ別メイク(カラードレス)
撮影用メイク	18	・撮影用メイクとは、普段メイクとの違い、撮影用メイク方法 ・スキンケアからフルメイク
模写メイク	44	・模写メイクの方法の理解・実践
ボディメイク技術	3	・刷毛の使い方・ケーキファンデーションの使い方、塗り方・腕・手・首の塗り方、実践
水化粧	26	・水化粧の知識、和装メイク(水化粧)とは、洋装メイクと和装メイクの違い ・道具の説明・使い方 ・ローショントーニングの仕方、スティックファンデーションの塗り方、チークの入れ方 ・フェイスパウダー(おしおき)の塗り方

成績	
成績評価の方法・基準	出席状況、授業への取り組み姿勢、学期末テスト、授業にて行う確認テストの成績、レポート提出等で総合的に成績評価を行う。出席率が85%以上で、且つ学期末テストの試験成績が60点以上であることを履修認定の基準とする。

神戸ベルエベル美容専門学校
ブライダル stylist科 シラバス

基本情報			
講義名	ビューティ(トータル)	実務経験のある者の授業	×
授業形態	実技	必修/選択	必修
授業時間数	1年次	2年次	3年次
	0	0	101
	合計		101

担当教員(実務経験のある者の授業の欄が○の場合記載)	
職種	担当する教員の実務経験内容
-	-

授業内容	
授業概要	ヘア、メイクの授業で得た知識、技術を総合的に学び、トータルコーディネイトの技術を学ぶ。お客様のイメージ別、衣裳別のコーディネイトや似合わせ技術を習得する。
授業の到達目標	イメージ別トータルコーディネート、衣裳別トータルコーディネート、似合わせトータルコーディネイトの習得を目的とする。

具体的な内容		
項目	時間	内 容
イメージ別 トータルコーディネイト	27	<ul style="list-style-type: none"> ・イメージ別の種類(イメージワードの確認・復習) ・スタイルブック作成 モデルに似合うイメージを基にコンセプトシート・ラフ案作成、プレゼン実施 フィードバックを基に手直し、撮影
ドレスライン・素材別 トータルコーディネイト	34	<ul style="list-style-type: none"> ・ライン別イメージの確認、ドレス素材のイメージの確認 ・スタイルブック作成 モデルに似合うイメージを基にコンセプトシート・ラフ案作成、プレゼン実施 フィードバックを基に手直し、撮影
披露宴会場別イメージ コーディネート	8	<ul style="list-style-type: none"> ・披露宴会場別コーディネイト 披露宴会場のコーディネート別のイメージの理解 会場に合った衣裳・小物の選択、衣裳に合ったラフ案の作成 衣裳着付け、写真撮影
模写スタイルの似合わせ 雑誌イメージ別似合わせ	32	<ul style="list-style-type: none"> ・理想の顔型判断方法 顔型の特徴の復習、判断方法、理想の顔型の理解 ・理想の顔型修正技術 顔型修正方法の復習 ・模写スタイルの似合わせ 指定されたスタイルを基に似合わせラフ案の作成 ラフ案を基にヘアメイクの実践、タイム ・雑誌イメージ別 イメージに合ったスタイルを基に似合わせラフ案の作成 ラフ案を基にヘアメイクの実践タイム 雑誌のイメージに合った写真撮影

成績	
成績評価の方法・基準	出席状況、授業への取り組み姿勢、学期末テスト、授業にて行う確認テストの成績、レポート提出等で総合的に成績評価を行う。出席率が85%以上で、且つ学期末テストの試験成績が60点以上であることを履修認定の基準とする。

神戸ベルエベル美容専門学校
ブライダル stylist 料 シラバス

基本情報			
講義名	衣装(洋装)	実務経験のある者の授業	○
授業形態	実技	必修/選択	必修
授業時間数	1年次	2年次	3年次
	66	12	0
	合計		78

担当教員(実務経験のある者の授業の欄が○の場合記載)	
職種	担当する教員の実務経験内容
ブライダル stylist・美容師・メイクアップアーティスト	社会に出た際に活かせる実践的な授業を展開する為、結婚式場・ブライダルサロン・ドレスショップ・美容室等にて、ブライダル stylistとしてヘアメイク・衣装着付け等の業務の実務経験が3年以上あるものが当該授業を実施する。

授業内容	
授業概要	必要な洋装に関する知識、ドレスフィッティングに関する知識・技術を実技授業の中で学び、向上させる。 知識や技術を接客に応用し、お客様の希望に沿った提案ができるようカウンセリング能力を養える授業を実施する。
授業の到達目標	ドレス・タキシード等の洋装に関する基本知識とフィッティング技術、小物の知識と身長・体系、お客様の希望に合わせた衣装提案をする力を習得することを目標とする。

具体的内容		
項目	時間	内 容
ドレスの知識	4	ドレスラインの種類と特徴、ネックラインの特徴
ドレスのサイズ	6	サイズ表記の見方・種類、サイズの合わせ方の説明・理解
ドレスの小物	9	ブライダル小物と種類、付け方
ドレスの運び方 パニエの片付け方の理解	6	ドレスの試着の知識 ドレスの扱い方・持ち方、パニエの片付け方、ドレスとパニエのセッティング
ドレスとパニエの セッティング	5	美しく着付ける為のセッティング
インナー装着	8	インナーの重要性理解フィッティングのデモンストレーション(相モデルでの実践)
ドレスフィッティング ドレスチェンジ	12	パニエのはかせ方、ドレスの着せ方 1着目から2着目へのチェンジの仕方
タキシード	28	タキシードの知識、サイズ、試着の知識、サイズ合わせ、セッティング タキシードのフィッティング タキシードの片付け方

成績	
成績評価の方法・基準	評価基準
	出席状況、授業への取り組み姿勢、学期末テスト、授業にて行う確認テストの成績、レポート提出等で総合的に成績評価を行う。出席率が85%以上で、且つ学期末テストの試験成績が60点以上であることを履修認定の基準とする。

神戸ベルエベル美容専門学校
ブライダル stylist科 シラバス

基本情報			
講義名	衣装(和装)	実務経験のある者の授業	○
授業形態	実技	必修/選択	必修
授業時間数	1年次	2年次	3年次
	192	116	90
	合計		398

担当教員(実務経験のある者の授業の欄が○の場合記載)	
職種	担当する教員の実務経験内容
ブライダル stylist・美容師・メイクアップアーティスト	社会に出た際に活かせる実践的な授業を展開する為、結婚式場・ブライダルサロン・ドレスショップ・美容室等にて、ブライダル stylistとしてヘアメイク・衣装着付け等の業務の実務経験が3年以上あるものが当該授業を実施する。

授業内容	
授業概要	必要な和装に関する知識、和装着付けに関する知識・技術を実技授業の中で学び、向上させる。知識や技術を接客に応用し、お客様の希望に沿った提案ができるようカウンセリング能力を養える授業を実施する。検定対策も行う。
授業の到達目標	和装に関する基本知識と着付けの基礎技術、小物の知識と身長・体系、お客様の希望に合わせた衣装提案をする力を習得することを目標とする。 検定合格レベルへの到達を目標とする。

具体的な内容		
項目	時間	内 容
着物の知識	13	着物の基本(着物の名称、着付の道具、小物知識) 留袖、振袖、白無垢、色打掛、引き振り、紋付き袴の知識
留袖	140	準備・セッティング・片付け方法 長襦袢の着せ方 裾の合わせ方、衿の合わせ方、おはしよりの作り方 帯の結び方～帯枕 留袖トータルの仕上がり 帯アレンジ、訪問着
下着補正	2	肌着・裾除け・足袋の着せ方、タオル補正・コットン補正の仕方
振袖	98	補正・長襦袢の着せ方、裾・衿の合わせ方 帯の結び方～帯枕 振袖トータルの仕上がり、確認 補正～長襦袢復習、振袖復習、帯結び復習 創作帯結び(変わり立て矢)、帯アレンジ 帯揚げ、帯締めアレンジ
白無垢	62	白無垢とは、補正の仕方 長襦袢の着せ方(衿・裾) 掛け(衿・裾)合わせの仕方、掛け入れの仕方 補正から掛け伊達巻 帯の結び方～帯枕～仕上げ 笞迫・懐剣・末広・抱え帯の付け方
紋付袴	28	紋付の知識 補正の付け方、長襦袢の着付け方、長着の着付け方、角帯の結び方 袴の着付け方、羽織の着付け方
女袴	18	女子袴の知識、道具の理解 補正の仕方、長襦袢の着せ方、着物の着せ方 半幅帯の作り方、袴の着せ方、タイム計測
衿付け	4	裁縫の理解、半衿のつけ方(アイロンかけ、待ち針うち、縫い付け)
引き振袖	25	補正・長襦袢の復習、引き振袖の着付け方 帯の結び方、5点セットの付け方、(立て矢)5点セット
帯結び	8	二重太鼓

成績	
成績評価の方法・基準	出席状況、授業への取り組み姿勢、学期末テスト、授業にて行う確認テストの成績、レポート提出等で総合的に成績評価を行う。出席率が85%以上で、且つ学期末テストの試験成績が60点以上であることを履修認定の基準とする。

基本情報			
講義名	知識(ブライダル知識)	実務経験のある者の授業	○
授業形態	講義	必修/選択	必修
授業時間数	1年次	2年次	3年次
	74	18	204
	合計		296

担当教員(実務経験のある者の授業の欄が○の場合記載)	
職種	担当する教員の実務経験内容
ブライダルリスト・美容師・メイクアップアーティスト	社会に出た際に活かせる実践的な授業を展開する為、結婚式場・ブライダルサロン・ドレスショップ・美容室等にて、ブライダルリストとしてヘアメイク・衣装着付け等の業務の実務経験が3年以上あるものが当該授業を実施する。

授業内容	
授業概要	授業内容
授業の到達目標	洋装・和装、婚礼衣装の基礎知識の理解、ヘアメイク・衣装のカウンセリング力の習得、フォーマル衣装の知識、ブーケ・お花の知識の習得、アンドの知識の習得を目標とする。

No.	具体的な内容	
	項目	内 容
結婚、結婚式とは	4	結婚の定義、結婚・婚姻・婚約・入籍の違いについて ブライダル商品の特講、結婚式に携わる心構え
ブライダル業界	6	ホテル、式場、ゲストハウス、レストランの特徴、ブライダル関連企業、スケジュールの理解 六輝・結婚に関する文化、しきたり
式の種類	2	挙式のスタイルの知識
挙式の知識	4	キリスト式の流れ、人前式の流れ
披露宴	3	披露宴の流れ
一般常識	3	一般常識(お見合い、顔合わせ、結納)の理解
ブライダル用語	4	ブライダル業界で使われる言葉の理解
復習	15	テスト対策
婚礼衣裳業界について	5	ホテル、式場、ゲストハウス、レストランの特徴、関連企業について
新婦の衣裳知識	8	ドレスの歴史、ドレスのデザイン、小物について、新婦和装
新郎の衣裳知識	6	洋装の歴史と洋装の種類、各部位の名称、新郎和装
列席者の衣裳	4	両親、媒酌人夫婦の衣装、その他列席者の衣装
マナーとは	8	マナー・エチケット・礼儀・作法の違い、マナー・プロトコールを学ぶ意義
社会人に必要なマナー	8	好印象を与えるコミュニケーションとは
ビジネスシーンでのマナー	8	ビジネスマナーの必要性、社会人としての心構え 名刺の扱い方、電話対応、来客対応
復習	8	復習
食事のマナー	20	食事の作法の基本 和食のマナー、和食の作法 西洋料理のマナー 中国料理、各国の料理マナー 総まとめ
冠婚葬祭	44	「冠」のしきたり、「婚」のしきたり、「葬」のしきたり、「祭」のしきたり 確認テスト
ドレスコーディネーター業務	19	貸衣装、セルドレス、オーダードレス 受付、カウンセリング 衣装選択、フィッティング技術 トータルコーディネート、アンドテクニック お直し、メンテナンス技術、ディスプレイ技術、商品管理、搬入出 必要書類作成、ドレスコーディネーターに求められるスキル
ブライダルフラワー	4	フラワー業務、アイテム、確認テスト

No.	具体的な内容	
	項目	内 容
検定対策	14	練習問題解説 模擬テスト 復習
パーソナルカラー	22	パーソナルカラーとは何か:板書、解説 色が見える光の条件:板書、解説 色が見える物体の条件:板書、解説 色が見える視覚の条件:板書、解説 色の基礎知識 色の三属性:板書、解説 PCCS表色系について トーン表の作成 色の基礎知識 清色と濁色:板書、解説 色の属性の見極めレッスン フォーシーズンの色の解説 フォーシーズンの特徴の解説 基本の配色方法:色相配色 基本の配色方法:トーン配色 色相、トーン配色の演習 色彩調和論(人名、説の解説と板書、ライン引き) 復習、確認テスト
フラワー知識	8	歴史、習慣と花言葉、生花と造花の違い、ブーケの知識 お花のヘッドパーツ
フラワー実践	5	生花基礎、応用 ヘアードの作成 髪へのセット方法
ユニバーサルマナーとは	2	ユニバーサルマナーとは 高齢者や障害者への向き合い方 どんな人がどんなことに困るのか? 困った時のお声掛け方法
知的障害者・精神障害者サポート	2	知的障害者・精神障害者へのサポート方法
グループワーク	2	シーン別のケーススタディ(グループワーク)
車いす利用者サポート	2	車いす利用者への実践的なサポート方法
視覚障害者・聴覚障害者サポート	2	視覚障害者、聴覚障害者への実践的なサポート方法
高齢者サポート	2	高齢者への実践的なサポート方法
試験前の総復習	2	今までの復習
SNS活用の基礎	6	企業、団体SNS活用の基礎
SNS活用の実践	44	SNSにUPするヘアメイク作成、撮影 SNSにUPする動画作成においての基礎知識 SNSにUPする内容の企画 企画内容を基にヘアメイクの作成、撮影

成績

成績評価の方法・基準	出席状況、授業への取り組み姿勢、学期末テスト、授業にて行う確認テストの成績、レポート提出等で総合的に成績評価を行う。出席率が85%以上で、且つ学期末テストの試験成績が60点以上であることを履修認定の基準とする。
------------	---

神戸ベルエベル美容専門学校
ブライダル stylist 料 シラバス

基本情報			
講義名	サロン	実務経験のある者の授業	×
授業形態	実習	必修/選択	必修
授業時間数	1年次	2年次	3年次
	36	369	98
	合計		503

担当教員(実務経験のある者の授業の欄が○の場合記載)	
職種	担当する教員の実務経験内容
-	-

授業内容	
授業概要	実際にお客様への接客や、技術提供することで実践的な経験を積むことができる。 また、単体で動くのではなく、組織として役割を持ちその中でどう動くのかを自ら考える力を本授業で学び向上させていく。
授業の到達目標	卒業後、就職先にて即戦力として働ける接客力・技術力を身に付けること、店舗の運営に関しての理解することを目標とする。

項目	時間	内 容
サロン授業	154	サロン実習の目的、今後の流れ・業務内容 ウエディングプランナー・ブライダル stylist の業務内容 サロン実習の基礎知識(発注、料金、書類、在庫管理等) 新規接客の流れ理解、新規接客シミュレーション 打合せの流れ、参列予約の取り方、ヘアメイクリハーサルの流れ 来店～施行までの一連の流れ 参列者の荷物の預かり管理、施設の導線確認 施行当日の流れ、改善と改善点の共有 衣裳・ヘアメイクカウンセリング 衣裳メンテナンスの仕方(洋装和装) サロン実習の振り返り コミュニケーションについて、仕事の進め方
接客テスト	12	トータルでの入客シミュレーション
サロン実習	337	運営の仕組みの理解、数字への意識 お客様への気配り、接客力 振り返り、レポート作成

成績	
成績評価の方法・基準	出席状況、授業への取り組み姿勢、確認テスト、レポートの提出等を総合的に判断し、成績評価を行う。

神戸ベルエベル美容専門学校
ブライダル stylist 料 シラバス

基本情報			
講義名	体験	実務経験のある者の授業	×
授業形態	講義	必修/選択	必修
授業時間数	1年次	2年次	3年次
	0	2	0
	合計		2

担当教員(実務経験のある者の授業の欄が○の場合記載)	
職種	担当する教員の実務経験内容
一	—

授業内容	
授業概要	ブライダルの実際の現場での撮影等の体験をする。
授業の到達目標	ブライダルの実際の現場での撮影等の体験を通して、ブライダル stylist としての仕事を体感することで将来に向けてのイメージを付けられること、現場での知識の習得を目標とする。

具体的内容		
項目	時間	内 容
現場見学	6	実際の現場を見学
成績		出席状況、授業への取り組み姿勢、確認テスト、レポートの提出等を総合的に判断し、成績評価を行う。
成績評価の方法・基準		

基本情報			
講義名	HR	実務経験のある者の授業	×
授業形態	講義	必修/選択	選択
授業時間数	1年次	2年次	3年次
	223	215	236
	合計		674

担当教員(実務経験のある者の授業の欄が○の場合記載)	
職種	担当する教員の実務経験内容
—	—

授業内容	
授業概要	<ul style="list-style-type: none">生徒間のコミュニケーション向上。コンプライアンスや一般常識、社会の危険知識を身に付ける。イベントを通して美容の面白さや、多くの人との関わり合い・協調性を身に付ける。
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none">学生生活での一般常識や守らなければならないこと、チームで力を合わせ取り組む姿勢、社会に出てからの一般常識や危険性の知識習得を目標とする。

成績評価の方法・基準	出席状況、授業への取り組み姿勢、レポートの提出等を総合的に判断し、成績評価を行う。
------------	---

神戸ベルエベル美容専門学校
ブライダル stylist 料 シラバス

基本情報			
講義名	マナー	実務経験のある者の授業	×
授業形態	講義	必修/選択	選択
授業時間数	1年次	2年次	3年次
	10	10	0
	合計		20

担当教員(実務経験のある者の授業の欄が○の場合記載)	
職種	担当する教員の実務経験内容
-	-

授業内容	
授業概要	サービスに対する心構えや顧客心理の理解、応対の技術、言葉遣い、立ち居振る舞いなどを学ぶ。職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくための必要なマナー・スキル・人間力を取得させる。
授業の到達目標	卒業後、業界・就職先にて技術だけでなく、接客のプロとして即戦力で活躍できる人材に育成することを目標とする。

具体的内容		
項目	時間数	内 容
サービススタッフの資質	1	サービススタッフに求められる資質
専門知識	2	サービスの現場における行動
一般知識	2	サービス業で使うことわざ・慣用句、季節行事と食べ物・カタカナ用語
対人技能	2	接客用語、敬語の記述問題
実務技能	2	掲示物の書き方・イラスト問題、クレーム対応、社交業務
理論編復習	2	理論編確認テスト実施、解説と解答
実技編復習	3	実技編確認テスト実施、解説と解答
直前対策	3	模擬テスト、解説と解答
面接対策	3	面接の審査基準とポイント、面接の流れ、部分動作の練習 面接シミュレーション

成績	
成績評価の方法・基準	出席状況、授業への取り組み姿勢、確認テスト、レポートの提出等を総合的に判断し、成績評価を行う。

神戸ベルエベル美容専門学校
ブライダル stylist 料 シラバス

基本情報			
講義名	就職	実務経験のある者の授業	×
授業形態	講義	必修/選択	必修
授業時間数	1年次 18 合計	2年次 78	3年次 0 96

担当教員(実務経験のある者の授業の欄が○の場合記載)	
職種	担当する教員の実務経験内容
-	-

授業内容	
授業概要	希望する就職先に入る為の就職活動をする上での対策・マナーの学習はもちろんのこと、自分の将来を考えた上での企業の選定方法や選定する上で気を付けなければならないことを学ぶ。
授業の到達目標	生徒が持っている将来像をはっきりとしたものにさせ、その将来像を目指すにあたっての企業選定や、就職活動をする上での対策やマナー等を習得させ、より良い就職をさせることを目標とする。

項目	時間	内 容
業界知識	5	業界について(ブライダルヘアメイク、フォトスタジオ、ドレススタイリスト、プランナー) 業界の現状と求めている人物像
キャリアプランニング	6	キャリアプランニングとは
活動の流れ	3	就活の流れ、今後のポイント、過去(卒業生)の実績
インターンシップ	2	インターンシップ・アルバイトの魅力、重要性
サロン実習・見学	4	サロン実習見学、見学後の振り返り
自己分析・PR	12	自己分析とは、モチベーショングラフ作成・発表、自己PRとは 在学中に最も力を入れたことを考える、文章にする
企業研究 志望動機	11	企業研究の目的、意味 求人サイトの見方、登録について 企業研究のポイント、研究内容の発表 志望動機について 求人票の見方、内容
書類関連	6	履歴書とは、書き方、添え状・封筒 企業研究をし履歴書の作成
選考・面接	45	選考の種類と目的、エントリー方法 グループディスカッション、集団面接 模擬面接
内定後	2	内定後の流れ、内定通知書と内定承諾

成績	
成績評価の方法・基準	出席状況、授業への取り組み姿勢、確認テスト、レポートの提出等を総合的に判断し、成績評価を行う。

基本情報			
講義名	選択(研修)	実務経験のある者の授業	×
授業形態	講義	必修/選択	選択
授業時間数	1年次	2年次	3年次
	30	0	18
	合計		48

担当教員(実務経験のある者の授業の欄が○の場合記載)	
職種	担当する教員の実務経験内容
—	—

授業内容	
授業概要	普段とは異なる環境の中で、グローバルなセンスや最先端の技術に触れさせ、生徒一人ひとりへの刺激となる研修を行う。
授業の到達目標	学校外での研修において、学内では触れることのできない貴重な経験をさせ、刺激を与え生徒の夢へのモチベーション向上、技術向上を目標とする。

成績評価の方法・基準	出席状況、授業への取り組み姿勢、レポートの提出等を総合的に判断し、成績評価を行う。
------------	---